

令和6年度

第78回 愛知県中学校総合体育大会

剣道大会

日時 令和6年8月1日（木）9時10分 開始式  
会場 春日井市総合体育館  
主催 愛知県中小学校体育連盟  
愛知県・愛知県教育委員会・春日井市教育委員会  
一般財団法人 愛知県剣道連盟  
後援 公益財団法人 愛知県体育協会  
中日新聞社・尾張剣道連盟  
主管 愛日地区中小学校体育連盟剣道部

# 日程

〈監督・選手・コーチ〉	〈役員・審判〉
8:15 全体入場 ※監督・コーチ・選手(正面玄関) 個人・団体受付(8:45まで)(1階ホール) ※保護者(ホワイエ) ※観覧席地区指定あり ※稽古(メインアリーナ・サブアリーナ)	7:30 役員・審判員入場(正面玄関) ※役員・審判受付(1階ホール)
8:30 竹刀検量開始(10:30まで) ※各校男女別2名、卓球室・フィットネスルームにて男女別に行く	8:30 審判会議(2階 大会議室)
8:45 監督会議(2階 大会議室)	
9:10 個人戦選手集合(1階 アリーナ 各試合場) 団体戦選手観覧席に待機 開始式:審判長注意 諸注意	9:10 移動・整列(1階 アリーナ 各試合場)
9:20 試合準備	9:20 審判打合せ(各試合場)
9:25 個人戦試合開始 ※決勝まで行う	9:25 個人戦試合開始 ※審判長合図あり 試合判定 ※準決勝・決勝のみ審判は本部依頼
12:00 個人表彰式	12:00 個人表彰式
12:15 昼食・休憩・ウォーミングアップ (メインアリーナ・サブアリーナ) 東海・全国大会出場校個人説明会 (1階 役員室)	12:15 昼食・休憩
13:00 団体戦試合開始 ※決勝まで行う	13:00 団体戦試合開始 ※審判長合図あり 試合判定 ※準決勝・決勝のみ審判は本部依頼
16:45 団体表彰式	16:45 団体表彰式
17:00 東海・全国大会出場校団体説明会 (役員室) 後かたづけ	17:00 役員・審判員章返却(受付)
18:00 完全退館	

競技場内(試合会場)には、下記の人以外は入場できません。

大会役員 競技役員・審判員 補助員  
 監督 コーチ 選手 手(剣道具着装登録選手)

■受付 ・監督及び役員、審判員、コーチは受付を行う。(1階ホール)

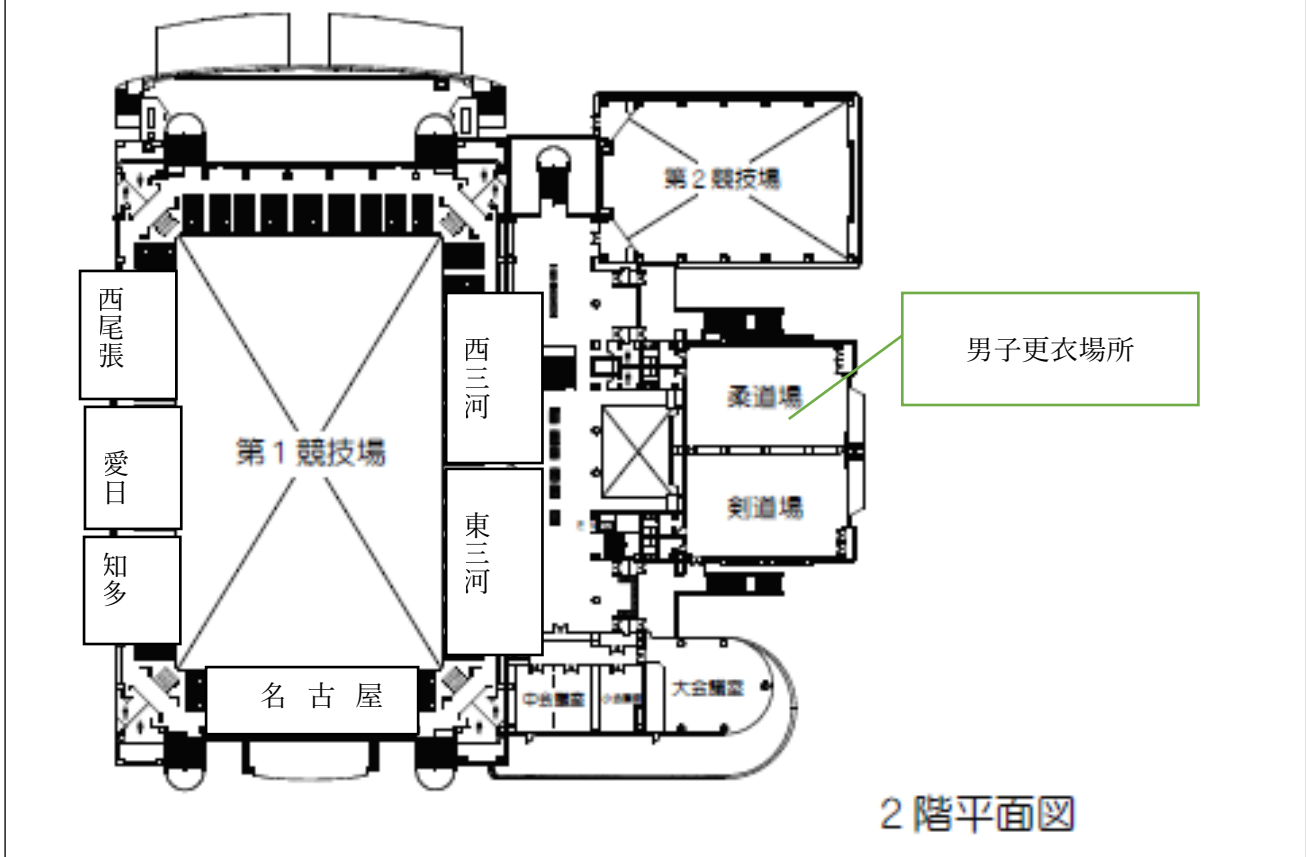
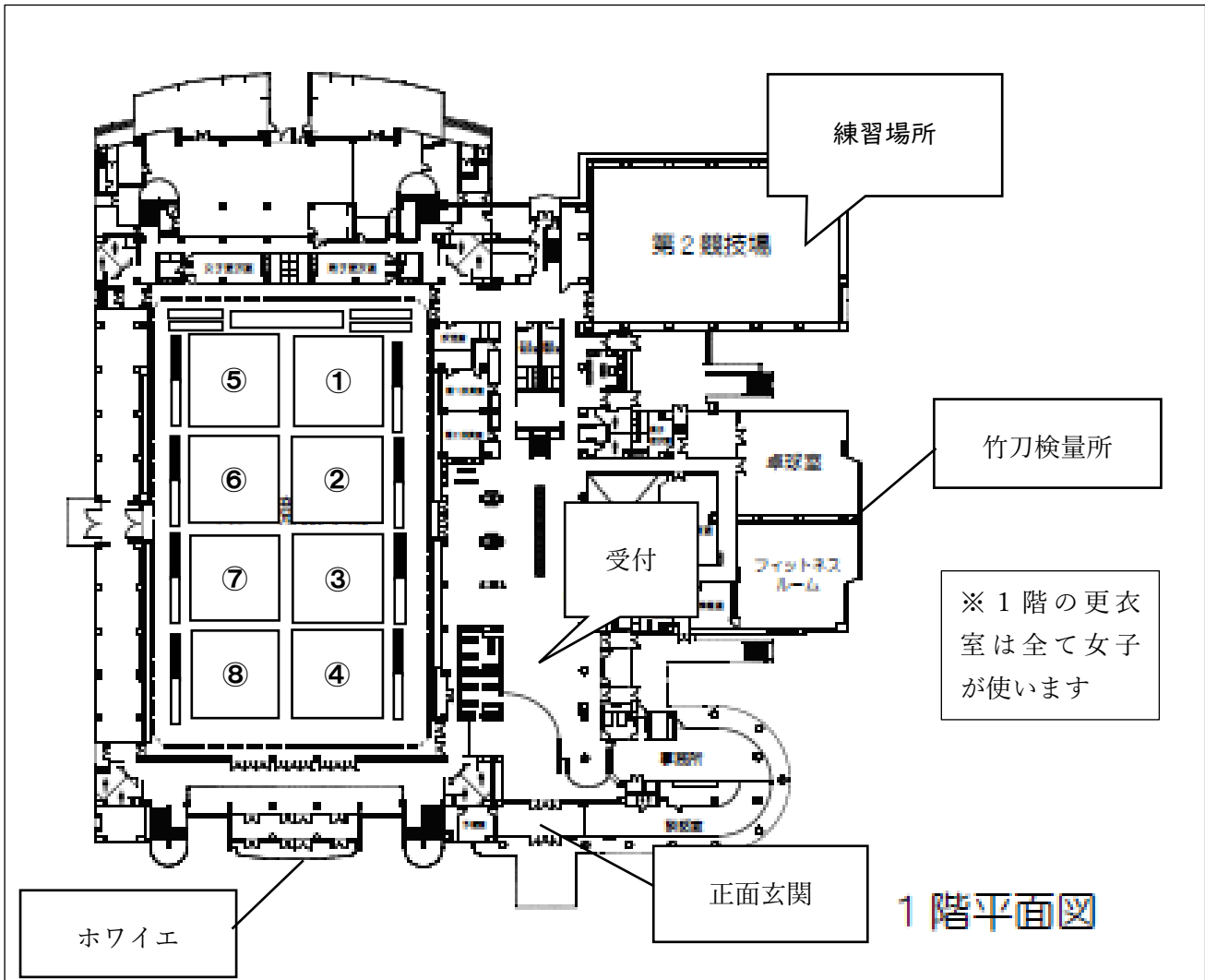
■会場の使用について

- ・メインアリーナへの入場は、役員・選手・監督・コーチのみとする。
- ・観覧席とメインアリーナ間の通行は、素足で行い、ケガには十分留意する。
- ・荷物、貴重品は各校で管理し、盗難に気をつける。ゴミは各自で持ち帰る。
- ・靴箱は利用せず、各自のビニール袋に靴を入れ、観客席で保管する。
- ・サブアリーナは常時稽古可とする。(ロビーや通路等では禁止する)

## 試合会場と順序

試合順序	数	男子				女子			
		第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場	第5試合場	第6試合場	第7試合場	第8試合場
1 個人戦	11	○	○	○	○	○	○	○	○
2 個人戦 準決勝	1	○	○			○	○		
3 個人戦 決勝	1	○				○			
<b>昼食・休憩</b>									
5 団体戦 トーナメント	4	○	○	○	○	○	○	○	○
6 団体戦 準々決勝	1	○	○	○	○	○	○	○	○
7 団体戦 準決勝	1	○	○			○	○		
8 団体戦 決勝	1	○				○			

# 会場案内図



# 第78回愛知県中学校総合体育大会剣道競技要項

1 期 日 令和6年8月1日(木) 開始式 午前9時10分(午前8時15分開場)  
予備日 8月2日(火)

2 会 場 春日井市総合体育館

3 参加人員 個人戦(男女各48名)

団体戦(男女各24チーム)、男女とも1校1チーム(監督1名、コーチ1名、選手5名、補員2名以内)とし、選手が3名以上であれば1チームとして認める。選手が5名に満たない場合、欠員の選手の位置は4名の場合は次鋒、3名の場合は次鋒、副将とする。

受付:8:15~8:45(個人戦、団体戦共)

4 競技上の規則および方法

- (1) 試合および審判規則は、(一財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」および愛知県中小学校体育連盟「剣道部申し合わせ事項」と(公財)日本中学校体育連盟「剣道部申し合わせ事項」、「新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法」に準ずる。
- (2) 試合進行は、個人戦、団体戦の順で行う。
- (3) 団体戦は、トーナメント方式とし、組合せは、組合せ会において決定する。  
試合は、3分3本勝負。時間内に勝敗が決しない時は、引き分け。チームの勝敗は、勝者数・取得本数の多い順とする。なお勝敗が決しない場合は、代表者1名による1本勝負を勝敗が決するまで時間を区切りながら行う。
- (4) 個人戦はトーナメント戦とし、3分3本勝負、勝敗が決しない場合は、延長を勝敗が決するまで時間を区切りながら行う。
- (5) 竹刀は男女とも長さ114cm以内(約3.7尺)、重さ男子440g以上、女子400g以上(つば、つばどめは含まない)、先革の直径は男子25mm以上、女子24mm以上、先革の長さは5cm以上、ちくとう最小直径は男子20mm以上、女子19mm以上とし、計量および竹刀点検を行う。カーボン竹刀の使用を認める。  
※ 竹刀検量 8時30分~10時30分

5 申し合わせ事項

- (1) 次の事項に違反した場合は、大会に出場できない。
  - ① 竹刀は、当日の検量ずみのもので使用し、柄革に学校名と名前を記入する。また、不正用具を使用しない。
  - ② 前垂れに名札(校名〇〇中・姓入り、チョーク、縫い付け、貼り付け禁止)をつける。  
※ 団体戦では、失格とし、相手選手に2本を与え、該当する試合の既得本数を認めない。また、次の試合からの補員の起用を認める。  
個人戦では、失格とし、相手選手に2本を与え、既得本数を認めない。
- (2) 選手の交代は、監督・コーチまたは主将が審判主任に告げて行うが、補員としか交代できない。また、選手的位置の変更や交代した選手の再出場は認めない。  
登録してあるオーダーと違う選手が出場した場合は失格とする。
- (3) サポーター・足袋・テーピング等の使用はあらかじめ、会場係に申し出て許可を得る。ただし、ゴムや革、すべり止めを底に貼ったもの等の使用は禁止する(違反した場合は外す)。
- (4) 面の乳革は紺又は黒とし、道着や袴に道場名等の刺繍やワッペンをつけないこと。  
袴の裾の部分については、校名の貼り付け、刺繍は禁止とする。
- (5) すべての参加者は「競技要項」及び「愛知県中小学校体育連盟剣道部の申し合わせ事項」をよく理解して参加すること。

## 6 参加校・参加者の選出方法

団体戦は、支部大会に出場したチームから、名古屋支部5、東三河支部4、西三河支部5、東尾張支部5、西尾張支部4チーム選出し、剣道特別枠(大会開催支部)の1チームを加える。

個人戦は、団体戦の各支部出場チーム数の2倍の選手数を選出する。なお、剣道特別枠として大会開催支部は2名を加える。

## 7 参加資格

第78回愛知県中学校総合体育大会実施要項第5項による。

## 8 参加料

(1) 参加選手[大会申込書に記入された選手]1人につき1,000円とする。

※ 団体戦と個人戦の両方に参加する場合も1,000円

(2) 参加料は、原則として県大会参加申込書を各支部の運動部委員代表に提出する際に併せて納める。ただし、各運動部で提出日・提出方法が定められている場合は、それに従う。

## 9 引率者・監督・コーチ

(1) 参加生徒の引率者・監督は、当該校の教員もしくは当該校の校長が引率者と認めたコーチ(外部指導者)とする。

(2) 引率者・監督は、1チーム1人とし、いない場合は出場できない。

(3) コーチは、校長の承認した者で、当該校において継続的に指導を行っている者とする。その場合、コーチ確認書(校長承認書)を参加申込書と一緒に正1部提出する。

## 10 表彰

第78回愛知県中学校総合体育大会実施要項第8項による。

## 11 申込方法・組合せ会

(1) 第78回愛知県中学校総合体育大会実施要項に規定する様式で、申込書を正1部作成し、各支部運動部員が指定した期日までに、各支部運動部委員に提出する。

(2) 組合せ会は7月29日(月)午前9時30分 愛知県教育会館で、各支部運動部委員によって行う。

## 12 その他

(1) 大会に関する問合せ先は、愛知県中小学校体育連盟事務局(TEL052-251-8114)とする。

(2) 本大会は、東海中学校総合体育大会ならびに全国中学校剣道大会の予選会を兼ねる。

### 〈会場の住所・電話番号等〉

春日井市総合体育館

住 所 春日井市鷹来町4196番地3

電 話 0568-84-7101

交通機関 JR 中央線「春日井」駅下車、名鉄バス12分

名鉄本線「味美」駅下車、かすがいシティバス15分

東名高速「春日井IC」から5km 20分程度

## 令和6年度 愛知県中小学校体育連盟剣道部の申し合わせ事項

- 1 正面への礼は、第一試合の最初と、決勝戦の最初と最後のみ行う。最初の礼は、正面への礼をした後相互の礼をする。最後の礼は、相互の礼をした後、正面への礼をする。
- 2 個人戦と、団体戦の第一試合・決勝戦の試合開始は、全会場の試合者が立ち会いの間合い（9歩の間合い）に立った時、審判長が合図する。
- 3 「面」「小手」「胴」を同時に防御する「変形な構え」をとった場合は、「指導」「反則」の対象となり、審判合議の上1回目を「指導」、2回目以降を「反則」とする。
- 4 蹲踞の「始め」と「終わり」を正確・丁寧に行う。「始め」は抜きながら蹲踞する。「終わり」は納刀した後、右手を右太股においてから立ち上がる。
- 5 団体戦で選手交代の際に、余計な所作（胴つき・握手など）は禁止する。
- 6 剣道衣の校名や校章の刺繍などは、大きさ・色を含めて華美にならないよう配慮する。また、不必要な文字、道場名等の刺繍やワッペンを禁止する。袴の裾の部分については、校名の貼り付け、刺繍は禁止とする。
- 7 面ひもは、さがりの長さを40cm以内にそろえる。また、面ひもや胴ひもは、赤系の色を禁止し、面の乳革は紺または黒とする。
- 8 アイガード、ポリカーボネット面、化学繊維竹刀の使用を認める。
- 9 不正な竹刀とは、「ビニールやセロテープを巻いたもの」「異物（先革の芯・柄頭のチギリ以外のもの）を挿入したもの」「検印のないもの」をいう。
- 10 つばの色は、革色または白色とする。  
出場するチーム・選手は、目印（赤白タスキ、幅5cm以上×全長70cm以内のもの）を用意する。
- 11 競技場には、引率者・監督（当該校の教員もしくは当該校の校長が引率者と認めた者）・コーチ・選手（補員）以外は入場できない。また、ビデオ等の電子機器の持ち込みや、サイン・声援は禁止する。
- 12 審判員の服装は、白ワイシャツ（ボタングウン不可）、灰色スラックス、エンジネクタイ、紺のくつ下を着用する。また、監督・コーチの服装はそれに準ずる。ベンチ入りできる監督またはコーチは1名とする。
- 13 個人戦及び団体戦の代表戦の延長時の休息は、2分ずつ時間を区切って行う。  
試合時間3分 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（3分）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（3分）】 ⇒  
⇒ 試合の続く限り繰り返す  
\*休息時は、審判員もいったん試合場から退場する。また、監督等からアドバイスを行わない。
- 14 その他、必要と認められる事項については、運動部委員が協議の上決定する。